



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

上場会社名 太平洋工業株式会社
コード番号 7250
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東・名

URL <https://www.pacific-ind.co.jp>

(氏名) 小川 哲史

(氏名) 渡辺 智

(TEL) 0584-93-0117

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	162,875	7.6	14,816	63.3	18,081	38.5	12,617	24.5
2025年3月期第3四半期	151,309	△3.0	9,075	△19.3	13,058	△9.0	10,138	△7.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 21,580百万円(114.0%) 2025年3月期第3四半期 10,084百万円(△55.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	220.52	220.07
2025年3月期第3四半期	175.80	175.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	300,400	187,482	62.0
2025年3月期	291,424	167,747	57.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 186,129百万円 2025年3月期 166,594百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	26.00	—	32.00	58.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	202,000	△2.0	13,000	△4.9	15,500	△10.3	11,000	△16.8	192.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	61,312,896株	2025年3月期	61,312,896株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	4,088,847株	2025年3月期	4,102,109株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	57,218,763株	2025年3月期3Q	57,672,777株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により変動する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	2
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	2
2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】	3
(1) 【四半期連結貸借対照表】	3
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	5
【四半期連結損益計算書】	5
【四半期連結包括利益計算書】	6
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日。中国とフランスの子会社は2025年1月1日～2025年9月30日の業績を連結）における世界経済は、全体としては緩やかな回復基調である一方で、ウクライナ・中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりへの懸念が継続しています。米国は、個人消費や設備投資等の伸びに伴い堅調に推移しましたが、中国経済の減速等の影響を受けました。日本においては、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要、賃上げ等を背景に緩やかな回復基調ではありますが、米国の関税措置、為替の変動、物価上昇等の影響もあり、先行きが不透明な状況が続いています。

また、当社グループの主要地域である日本・米国の自動車生産は前年同期比で増産となり、当社の生産体制を受注変動に合わせて見直すことで、生産性向上など改善活動を行ってきました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、販売物量の増加により、1,628億75百万円（前年同期比7.6%増）となりました。利益面では、販売物量の増加や原価改善活動を継続的に推進したことにより、営業利益は148億16百万円（前年同期比63.3%増）となりました。経常利益は、営業利益の増加により、180億81百万円（前年同期比38.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、126億17百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

（プレス・樹脂製品事業）

販売物量の増加により、当事業全体の売上高は1,201億85百万円（前年同期比10.3%増）となりました。利益面では、販売物量の増加や原価改善の効果もあり、営業利益は110億85百万円（前年同期比114.4%増）となりました。

（バルブ製品事業）

当事業全体の売上高は425億4百万円（前年同期比0.7%増）となりました。利益面では、販売物量の減少および材料価格の高騰等により、営業利益は37億99百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は1億85百万円（前年同期比4.3%増）、営業損失は81百万円（前年同期は営業損失46百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値です。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は3,004億円となり、前連結会計年度末と比較して89億75百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は910億49百万円となり、前連結会計年度末と比較して60億31百万円の減少となっています。これは主に、商品及び製品が26億円増加しましたが、受取手形及び売掛金が51億90百万円、流動資産のその他が51億89百万円減少したことによるものです。

固定資産は2,093億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して150億7百万円の増加となりました。これは主に、時価評価等に伴い投資有価証券が84億39百万円増加したのに加えて、有形固定資産が70億63百万円増加したことによるものです。

負債の部では、流動負債は903億69百万円となり、前連結会計年度末と比較して289億30百万円の増加となりました。これは主に、未払金が34億61百万円、支払手形及び買掛金が22億25百万円、電子記録債務が14億円減少しましたが、1年内返済予定の長期借入金が350億92百万円、未払法人税等が22億15百万円増加したことによるものです。

固定負債は225億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して396億89百万円の減少となりました。これは主に、固定負債のその他が53億80百万円増加しましたが、長期借入金が451億14百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、利益剰余金が107億72百万円、その他有価証券評価差額金が51億73百万円、為替換算調整勘定が37億16百万円増加したことにより、前連結会計年度末から197億35百万円増加し、1,874億82百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は62.0%（前連結会計年度末57.2%）となっています。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年4月25日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,609	36,032
受取手形及び売掛金	27,618	22,427
商品及び製品	7,908	10,508
仕掛品	8,833	9,799
原材料及び貯蔵品	7,438	7,854
その他	9,841	4,651
貸倒引当金	△168	△225
流動資産合計	97,080	91,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	53,195	62,631
機械装置及び運搬具（純額）	43,985	44,158
工具、器具及び備品（純額）	2,413	2,780
土地	11,365	11,661
リース資産（純額）	5,876	8,135
建設仮勘定	23,970	18,502
有形固定資産合計	140,807	147,871
無形固定資産		
のれん	2,202	1,800
その他	2,636	2,577
無形固定資産合計	4,839	4,377
投資その他の資産		
投資有価証券	38,290	46,730
その他	10,409	10,375
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	48,697	57,102
固定資産合計	194,344	209,351
資産合計	291,424	300,400

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,996	13,771
電子記録債務	5,953	4,553
短期借入金	6,005	6,005
1年内返済予定の長期借入金	9,822	44,914
未払金	9,437	5,975
未払法人税等	1,065	3,281
賞与引当金	1,963	1,093
その他	11,195	10,775
流動負債合計	61,439	90,369
固定負債		
長期借入金	45,114	—
役員退職慰労引当金	180	183
退職給付に係る負債	710	752
その他	16,232	21,612
固定負債合計	62,238	22,548
負債合計	123,677	112,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,316	7,316
資本剰余金	7,689	7,691
利益剰余金	116,876	127,649
自己株式	△4,452	△4,437
株主資本合計	127,430	138,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,801	19,975
為替換算調整勘定	22,482	26,199
退職給付に係る調整累計額	1,879	1,734
その他の包括利益累計額合計	39,163	47,909
新株予約権	97	97
非支配株主持分	1,055	1,255
純資産合計	167,747	187,482
負債純資産合計	291,424	300,400

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	151,309	162,875
売上原価	131,160	136,347
売上総利益	20,148	26,528
販売費及び一般管理費	11,072	11,711
営業利益	9,075	14,816
営業外収益		
受取利息	585	466
受取配当金	662	769
持分法による投資利益	1,033	1,033
為替差益	1,134	1,113
その他	874	288
営業外収益合計	4,290	3,671
営業外費用		
支払利息	251	345
その他	55	61
営業外費用合計	307	407
経常利益	13,058	18,081
特別利益		
固定資産売却益	359	—
特別利益合計	359	—
特別損失		
固定資産除売却損	340	224
減損損失	—	64
特別損失合計	340	289
税金等調整前四半期純利益	13,077	17,792
法人税等	2,894	5,098
四半期純利益	10,182	12,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,138	12,617

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	10,182	12,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,978	5,162
為替換算調整勘定	3,139	3,933
退職給付に係る調整額	△328	△144
持分法適用会社に対する持分相当額	68	△65
その他の包括利益合計	△98	8,886
四半期包括利益	10,084	21,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,927	21,363
非支配株主に係る四半期包括利益	156	217

(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	108,923	42,208	151,132	177	151,309	—	151,309
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	108,923	42,208	151,132	177	151,309	—	151,309
セグメント利益又は損失(△)	5,169	3,932	9,102	△46	9,056	19	9,075

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額19百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	120,185	42,504	162,690	185	162,875	—	162,875
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	120,185	42,504	162,690	185	162,875	—	162,875
セグメント利益又は損失(△)	11,085	3,799	14,885	△81	14,803	13	14,816

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額13百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	12,640百万円	13,991百万円
のれんの償却額	494	482

(重要な後発事象)

1. 公開買付けの終了並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動)

当社は、2025年7月25日開催の取締役会において、いわゆるマネジメント・バイアウト（MBO）（注）の一環として行われる株式会社CORE（以下「公開買付者」といいます。）による当社の発行済普通株式（以下「当社株式」といいます。）ならびに当社の第1回新株予約権から第8回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨し、本新株予約権の所有者（以下「本新株予約権者」といいます。）の皆様に対して、本公開買付けに応募するか否かについては、本新株予約権者の皆様の判断に委ねることを決議いたしました。

本公開買付けは2026年1月26日をもって終了し、本公開買付けの結果、当社株券等31,938,413株の応募があり、応募された当社株券等の総数が買付予定数の下限（25,337,400株）以上となり、本公開買付けが成立したことから、2026年2月2日（本公開買付けの決済の開始日）付で、当社の総株主等の議決権に対する公開買付者の所有する議決権の割合が50%を超えることとなるため、公開買付者は、新たに当社の親会社及び主要株主である筆頭株主に該当することとなります。

詳細については、2026年1月27日公表の「株式会社COREによる当社株券等に対する公開買付けの結果並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

（注）「マネジメント・バイアウト（MBO）」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部または一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。

2. 借入金の返済

当社は、2026年2月2日に当社グループの借入金について期限前弁済を実行しています。その概要は以下のとおりです。

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| (1) 借入先 | 取引金融機関等9社 |
| (2) 返済金額 | 50,919百万円 |
| (3) 返済日 | 2026年2月2日 |
| (4) 返済原資 | 株式会社COREからの借入金によっております。下記3をご参照ください。 |

3. 極度方式金銭消費貸付契約の締結

当社は、当社を借入人とする極度方式金銭消費貸借契約を2026年2月2日に締結しています。その概要は以下のとおりです。

- | | |
|------------|---|
| (1) 契約締結先 | 株式会社CORE |
| (2) 貸付極度総額 | 60,941百万円 |
| (3) 目的 | 借入金返済 |
| (4) 借入利率 | 借入金申込時に貸付人が借入人に対して指定する利率 |
| (5) 利用可能期間 | 2026年2月2日から2034年1月30日まで |
| (6) 担保の有無 | 無 |
| (7) その他 | 2026年2月2日に上記2で記載の借入金返済のため、60,941百万円の借入を実行しています。 |